

2009年4月18日
住友化学株式会社

愛媛工場における塩素ガスの漏出について

今般の事故の発生により、地域の皆様をはじめとするご関係先に、大変なご迷惑、ご心配をおかけし、心から深くお詫び申し上げます。被災された方々、ならびにご迷惑をおかけした地域の方々に、誠意を尽くして対処するとともに、原因の詳細を調査し、安全を全てに優先させるという方針のもと、再発防止に全力を挙げる所存です。現時点における事故の概要につきまして、下記のとおりご報告申し上げます。

記

1. 内 容

4月15日、愛媛工場菊本地区において、定期修理を完了し操業再開準備中の電解プラントより、塩素ガスが大気に漏出する事故が発生いたしました。なお、同日夕刻中に漏出防止措置を完了し、塩素ガスが検知されないことを確認いたしております。

2. 被災の状況

同時間帯に、近隣におられた児童の方、協力会社・関係会社社員の方、および弊社社員が、のどの痛み、吐き気等の症状を訴え、病院へ搬送されました。児童の方は、15日の検査後にご帰宅され、協力会社・関係会社社員の方、および弊社の社員は、24時間の経過観察後異常が見られなかったため、16日夕方までに、全員が退院されております。また、16日、17日に、近隣の方、協力会社・関係会社社員の方が検診を受けましたが、その後帰宅されました。

3. 原因究明と今後の対応

現在、ご当局の調査に全面的に協力するとともに、原因の詳細を調査いたしております。被災された方々、ならびにご迷惑をおかけした地域の方々に、誠意を尽くして対処するとともに、安全を全てに優先させるという方針のもと、再発防止に全力を挙げる所存です。

以 上